

2021年3月19日

～素材と鮮度へのさらなるこだわり追求！～
マヨネーズ初の2重構造ボトルを採用した
「ピュアセレクト®マヨネーズ」新鮮キープボトル200g新発売

2021年3月22日(月)より通販サイト限定で販売開始

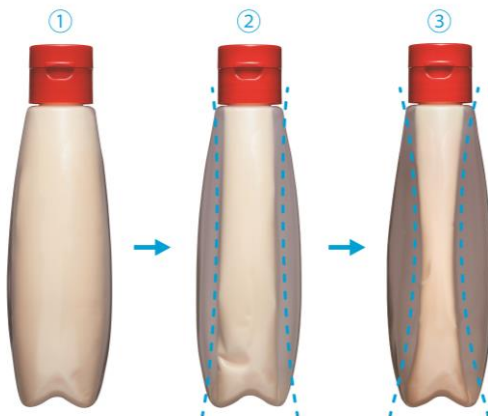
味の素株式会社(社長：西井孝明 本社：東京都中央区)は、「ピュアセレクト®マヨネーズ」新鮮キープボトル200gを、通販サイト限定で2021年3月22日(月)より販売開始します。「とれて3日以内の国産新鮮卵」に象徴される、素材の品質と鮮度に徹底的にこだわる「ピュアセレクト®」から、マヨネーズでは初めてとなる、開封後も鮮度を維持する2重構造ボトル入り製品が登場。新鮮なおいしさに加え、シャルドネ・マスカット・ソーヴィニヨンブランを使用した、特別な「3種のぶどう酢」の香りまで楽しめるプレミアムなマヨネーズです。

マヨネーズは卵、酢、油というシンプルな素材を混ぜ合わせただけの“生ものソース”であり、当社は素材の品質・鮮度が、おいしさや安心感につながると考えています。「ピュアセレクト®」は、1996年の誕生以来、「とれて3日以内の国産新鮮卵」を中心に素材の品質と鮮度に徹底的にこだわり、新鮮なおいしさを約束しているスペシャルなブランドとして製品をお届けしてきました。

今回、少人数世帯の増加や食生活の多様化に加え、より新鮮なおいしさを長く楽しめるマヨネーズを求める生活者の声を受け、「ピュアセレクト®」の持つブランド価値にこだわり抜いた「ピュアセレクト®マヨネーズ」新鮮キープボトル200gを発売します。



「ピュアセレクト®マヨネーズ」
新鮮キープボトル200g



「ピュアセレクト®マヨネーズ」
新鮮キープボトル200gを横から見たところ
(中身が減っても2重構造ボトルの内袋が中身に
密着するため、空気に触れないことがわかる)

開封後も鮮度を維持し、おいしさを長持ちさせる2重構造ボトルは、醤油・油などに採用されています。この度当社は、粘度の高い中身を絞り出して使うという、マヨネーズの特徴と使用実態にマッチした新たな2重構造ボトル(左図参照)を、独自技術により包材メーカーと共同で実現しました(特許申請中)。開封後も中身が空気に触れず油の酸化を防ぐので、「ピュアセレクト®」ならではの「とれて3日以内の国産新鮮卵」から作られたおいしさを、できたての風味のまま楽しめます。

マヨネーズの品質劣化の原因である油の酸化分析では、本製品を開封後10℃で保管し、90日経過した時点のPOV値※は1.6meq/kgと、厚生労働省の衛生規範で定められている「弁当・惣菜に使用する油」の販売推奨ライン(10meq/kg未満)と比較して非常に低い数値となりました。

※POV値：油脂中の過酸化脂質量を示す値。単位のmeq/kgは1kgに対するmeq(ミリ当量)を示す。

さらに、マヨネーズの風味を形づくる酢の原料には、日本でも白ワインでおなじみの、シャルドネ・マスカット・ソーヴィニヨンブランの3種を選定し、本製品のために特別にブレンドした、香り高い「3種のぶどう酢」を使用。ぶどう果実由来の香りを生かすため低温で丁寧に醸造しています。素材にこだわり、新鮮キープボトルが油を酸化から守り酸化臭の発生を防ぐので、使うたび、食べるたびに「3種のぶどう酢」の香りを最大限楽しめます。



「3種のぶどう酢」



「3種のぶどう酢」に使用されているソーヴィニヨンブランと栽培されている畑



当社は、素材の品質・鮮度にとことんこだわった「ピュアセレクト®」を通じて、生活者の野菜摂取、バランスの良い食事の実現等、おいしく、楽しく、健やかな食卓と食体験に貢献することで、「食と健康の課題解決企業」を目指します。

1. 製品概要

(1) 製品名：「ピュアセレクト®マヨネーズ」新鮮キープボトル200g

(2) 特長：素材にとことんこだわり、「とれて3日以内の国産新鮮卵」だけを使用した、フレッシュなおいしさを味わえるマヨネーズです。中身が空気に触れない、マヨネーズ初の2重構造ボトルが開封後も油の酸化を防ぐので、シャルドネ・マスカット・ソーヴィニヨンブランから作られた「3種のぶどう酢」の素材由来の芳醇な香りを長く楽しめます。

(3) 容量：200g

(4) 価格：オープン価格

(5) 賞味期間：12カ月(常温未開封)

(6) 賞味期限：年月日表示

2. 発売日：2021年3月22日(月)

3. 発売チャネル：通販サイト

お客様向けお問い合わせ先：フリーダイヤル 0120-68-8181

味の素グループは、“アミノ酸のはたらき”で食習慣や高齢化に伴う課題を解決し、人々のウェルネスを共創する、食と健康の課題解決企業を目指しています。

私たちは、“Eat Well, Live Well.”をコーポレートメッセージに、アミノ酸が持つ可能性を科学的に追求し、事業を通じて地域や社会とともに新しい価値を創出することで、さらなる成長を実現してまいります。

味の素グループの2019年度の売上高は1兆1,000億円。世界35の国・地域を拠点に置き、商品を販売している国・地域は130以上にのぼります(2020年現在)。詳しくは、www.ajinomoto.co.jpをご覧ください。